



SENA NEWS

2012. 9
VOL.4

三遠南信250万流域都市圏 —世界につながる日本の中央回廊—

発行人：三遠南信地域連携ビジョン推進会議（SENA）事務局

「第20回三遠南信サミット2012 in 東三河」開催！！

記念すべき20回目の三遠南信サミットが、豊橋市内で開催されます。

当日は、これまでのサミットの歴史を振り返るパネル展も予定しています。

三遠南信地域の地域住民、大学、経済界、行政など、多くの関係者方をはじめとしまして、みなさまのご参加をお待ちしております。 交流会に参加いただく場合にのみ、事前に申し込みが必要です。

日 時：平成24年10月2日（火） 13：00～

会 場：ホテル日航豊橋（ニッポトヨハシ）

ア ク セ ス：JR線「豊橋駅」よりバス10分

住 所：愛知県豊橋市藤沢町141番地

電 話：0532 - 48 - 3131

ホ ー ム ペ ー ジ：<http://www.nikkotoyohashi.com/>



現地視察に行ってきました！

<花祭会館 / 東栄町>

毎年11月から3月にかけて11地区で開催される東栄町花まつり。

国の重要無形民俗文化財にも指定されています。花祭り会館では、花祭りの衣装やお面が展示されており、祭りの雰囲気を感じることができます。今年の11月3日には、恒例の“東栄フェスティバル”が開催され、花祭りの実演も行われます。



<とよね木サイクルセンター / 豊根村>

とよね木サイクルセンターでは、豊根村森林組合が、豊根村から指定管理を受けて、ペレットという木質燃料を生産（平成17年3月～）しています。

ペレットストーブやペレットボイラー等に使用され、環境問題が話題となっている今、注目されています。

【ペレットの製造工程】



平成 24 年度 SENA 事務局員を紹介します！

事務局長 金原 栄行（浜松市）

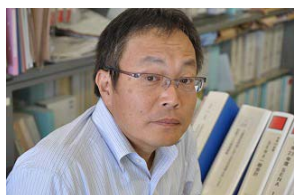
平成 5 年度に 3 つの県境を越え、官民が参画した「三遠南信地域整備連絡会議」が発足して、本年 10 月に 20 回目となる三遠南信サミット&シンポジウムを開催いたします。

この間、関係皆様のご協力のもと、三遠南信地域の連携強化を図りますとともに、平成 20 年には「三遠南信地域連携ビジョン推進会議（SENA）」が発足、同年策定した三遠南信地域連携ビジョン推進会議に基づき、250 万流域都市圏の創造に向けて広域的な取り組みを進めてまいりました。

今後とも、地域主権時代を見据えつつ、日本の県境連携モデルであるこの三遠南信流域都市圏の一層の発展のため、関係者の皆様のご意見を伺うなかで、事務局として、それぞれの事業主体の取り組みを支援するなど、ビジョンを推進してまいります。



事務局次長 大林 克彦（浜松市）



SENA 事務局次長を拝命し、3 年目になりました。この間、皆様のご協力により、社会雇用創造事業などの大きな事業に取り組むことができましたことに感謝いたします。

三遠南信自動車道などの新しいインフラにより、将来に向けて大きな発展の可能性が出てきており、地域資源を活かした連携を更に進めたいと思います。これからもビジョンの推進に当たり、構成員皆様のご協力をいただき、情報収集・発信を充実させて、圏域内の情報の共有化を図れるよう取り組んでまいります。

事務局員 鈴木 義光（飯田市）

たくさんいる“鈴木さん”に戸惑っている、飯田市から来ている“鈴木”です。遠州、東三河の魅力を一家で体感すべく、家族 4 人でやっています。海なし県人の宿命なのか、いまだに海を見ると感激してしましますが、同時に、様々な地形が凝縮された三遠南信の広さと可能性も大いに感じています。

三遠南信自動車道、リニア中央新幹線などの整備が進むなか、これからの三遠南信のあるべき姿について皆さんと一緒に考え、実現させていきたいと思っています。



事務局員 鈴木 幸治（豊橋市）



SENA 事務局に所属して約 1 年半になりますが、いまだに三遠南信地域の地域資源の多様さと奥深さに驚かされています。

三遠南信地域の連携の強みは、都市部だけでなく、海、平野、川、山と、多様な自然が生み出す資源を相互に補完できるところにあると考えています。三遠南信地域連携ビジョンを推進する上では、こうした様々な地域資源に触れ、構成員の皆様と情報共有しながら、その良さを圏域の内外に発信できるよう取り組んでまいります。

事務局員 久米 秀幸（浜松市）

～三遠南信の魅力を探求します。～

三遠南信自動車道の一部区間（鳳来峡 I C ～浜松いなさ北 I C）が開通し、遠州地域と奥三河がぐっと身近になりました。

長年、三遠南信の業務に携わりながらも、知らないことが数多くありますが、この道路の開通を契機に、地域の特徴である豊かな自然、貴重な伝統芸能の数々をこの目で見て、体験したいと思います。



事務局員 加藤 安成（浜松市）

平成 24 年 4 月から新たに事務局員となり、責任の重さを感じていますが、それ以上に、意欲・期待感が湧いております。広域的な地域連携には、自治体単独ではできない大きな可能性が秘められていると思います。また、最近は全国的にも広域連携の流れは広がっております。私たちは三遠南信の地域それぞれの「色」を存分に発揮できるよう、他にはない魅力あふれる広域連携を目指し取り組んでまいります。

あとがき

前回号から少し時間が経ってしまいましたが、三遠南信地域について、知られていないことはまだまだたくさんあります。

この SENANEWS を通じて、互いの町・地域のことに少しでも興味を持っていただければ幸いです。



（SENA 事務局：久米、愛知学院大学：青木）

< お問い合わせ・連絡先 >

三遠南信地域連携ビジョン推進会議
（SENA）事務局

〒430-8652 浜松市中区元城町 103-2
浜松市企画課内（本館 5 階）

TEL：053-457-2242 / FAX：053-457-2248

Eメール：sena@clear.ocn.ne.jp